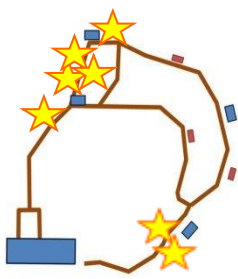


サロベツ湿原センター発・“旬”を伝える

サロベツ花だより

No.5

今のおすすめは タテヤマリンドウ です



←→
< 約 1 cm >
一周約 1km
所要時間30~40分
**春の小鳥たちの
さえずりをききながら
散策を楽しんでください**

【発見難易度】 青色の花です

★★★★☆ リンドウ科

【花の高さ】

【花の大きさ】



低い(5~10cm程度)



小指の先くらい

【漢字: 立山竜胆】

陽が射している午前中に咲くので、見つけると嬉しくなる花です。暖かな春の陽光を浴びると開き、効率よく虫を集めて受粉してもらいます。雨や曇の日は、筆先の形をした蕾状態になって閉じます。リンドウとしては小さく高山型です。

ヒメシャクナゲ ツツジ科 咲いています



高さ5~10cmのとても低い木に、5mm程(BB弾くらい)の小さな小さなピンク色の花をつけます。高層湿原を代表する花です。大湿原の中で見つけるのは難しいので、詳しいポイントはスタッフに聞いてみてください。

ショウジョウバカマ シュロソウ科 咲いています



花の色が薄紫色、紅色、白色などあり、点在して咲く様子はまるで水彩画のパレットのようで綺麗です。咲き始めは10cm程の背丈ですが、40cm程まで伸びます。

ミツバオウレン キンポウゲ科 咲いています



白い花に見えるのはガクで、黄色の小さいツブツブが花びらです。葉が3枚なので三つ葉というのが名前の由来です。デッキ1~2の間で多く見られます。

【発行】 サロベツの大地とあなたをむすぶ
認定NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

TEL 0162-82-3950 FAX 0162-73-0360
Eメール info@sarobetsu.or.jp/
ホームページ『サロエコ』で検索
http://www.sarobetsu.or.jp
facebook もやっています!